

地理学教室50周年によせて

藤井奈緒子

地理学教室50周年おめでとうございます。

そうですか、50周年ですか。すごいですね。私の在学中に40周年のイベントがあり、名簿のパソコン入力のお手伝いをしたり、411R（当時の院生室）で吉田（容子）さんたちと案内状の切手貼りをした記憶がありますが、あれからもう10年も経つんですね。

この原稿を書くにあたって在学中の地理学教室での思い出をいろいろとたどってみましたのですが、思い出されるのは、

○春の巡検（堺、泉佐野、東大阪）

○秋の巡検（伊豆、山口、北陸。富山では山野先生が落語をご披露してくださいました。）

○石川先生の実習Ⅱで訪れた御坊（産湯で海水浴もしました。煙樹ヶ浜では花火も。）

○銀杏祭での模擬店出店（カレーライス、焼きビーフンetc.）

○今も続いている五助ダムでの冬のバーベキューパーティ（平野先生、毎年お世話になっています。）

○文学部のソフトボール大会（平野・石川両先生も大活躍。大会を理由に特講の授業を無理矢理休講にさせていただいて、当日グラウンドでプリントを配ってもらったことも...）

○山野先生・中村先生に御引率いただいたタイツアー（私にとっては初の海外旅行。私たちの学年の女子は4名とも参加しました。）

○お昼ごはんを食べたり、授業の合間におしゃべりしたり、みんなでカレーやタイ料理を作ったりした409R（当時の学部生室）。409Rはとても居心地のいい空間だった（私は卒論もここで書いていました）ので、エレベーター設置のために取り壊されることになったときは残念でした。（勝手に「さよなら409の会」を催して、最後には壁に落書きまでしたのは私たちです。すみません...）

などなど、（教室行事ではないものたくさんありますが）楽しいことばかりで、いかに学業以外のことに熱心だったかを思い知らされている次第です。

こんな私にはあまり地理学的な原稿は書けそうにないので、私と同年度に卒業したみんなの近況をお知らせしたいと思います。

藤枝ナンバーの原付バイクで学内を元気に走り回っていた久美子さんは、現在は金沢に住んでいます。今は一入暮らしに戻り、印刷屋でコンピューター関係の仕事をしているそうです。最近は何芸（いわゆるガーデニングってやつですか）にも精を出している様子。今回久しぶりに連絡を取ることができましたが、しゃべり口調は相変わらずの久美子さん。元気そうで安心しました。

在学中はしょっちゅう北海道へ出かけて鉄道写真を撮りまくっていた、女子学生のエンゼルフィッシュ：小林さん（小林弘雄）は、数年前名古屋から奈良に戻って来ました。日頃はスーツ姿をパツチりきめたサラリーマンを演じて（？）いますが、時折長期休暇を取っては海外へ撮影旅行に出かけて



いるようで、今年はインドネシアのさとうきび工場を走る蒸気機関車を撮って来たそうです。そんな彼が昨年12月にとうとう写真集を出しました（3人での共同出版）。その名は『Far Whistles 遠かなる汽笛』（光書房）。素晴らしい出来栄ですので皆さん是非一度手に取って見て（買って）みてください。

2回生の春の巡検で先輩たちの言葉（新2回生は一芸披露しなければならぬ）に騙され、堺までギターを担いでやって来たわれらが歌姫：かずちゃん（大橋あらため向加瑞子）は現在高槻の名神高速沿いのマンション住まい。パート勤務していた不動産屋に正社員として採用され、ただいま宅建取得に向けて猛勉強中（？）とのこと。前職のコンピューター会社で得た知識も生かし、パソコンを仕事でもバンバン活用しています。そんなかずちゃんの明るい笑顔とみんなを魅了する美声は学生時代と変わりません。

在学中は写真部で活躍していたきさくん（北野好浩）は私たちの学年では今のところ唯一の子持ちです。名古屋勤務が長くなり、すっかり名古屋の水に馴染んでいる様子ですが、五助ダムでのパーベキューパーティにはほとんど毎年のように素敵な奥さん（昨冬からは可愛い息子さんも）を連れてはるばる参加してくれています。最近の彼はインターネットにも熱中しているようで、地理学教室関連のホームページにも顔を出しているのでは？パソコンをお持ちの方は彼のホームページ：<http://member.nifty.ne.jp/quissa/>にアクセスしてみてくださいとのことでした。

学生時代は山登りにスキーに、と飛び回っていた元気娘の洋子ちゃん（濱田洋子）は、3回生の春に参加した山野先生・中村先生とのタイツアーで最も人生が変わった人かもしれません。卒業旅行で再びタイを防れ（私との二人旅でした）、ますますタイに魅せられた彼女は、しばらくは大阪で働いていましたが、「やっぱり私はタイで働きたい!!」とバンコクに支店のある旅行会社に転職してタイに飛んで行ってしまいました。早いものであれからはや7年半。今は現地で貨物の会社に再転職してバンコクでの暮らしにどっぷりつかっています。在タイの市大OBの会にも顔を出しているとのこと。でも、どこにいても、にぎやか・元気・豪快な洋子パワーは今も健在です。

卒業年度は1年ずれてしまいましたが、私たちの同学年の仲間森くん（森賢一）がいます。バイク好き、車好きの彼はホンダに就職。和歌山勤務の後大阪に戻って来て、一人暮らしなのに3DK（それも実家の近く）住まいという謎の生活を送っていましたが、昨春、転勤で東京に行ってしまいました。最近すっかり腹回りが大きくなったのは東京暮らしのストレスのせい？（テニスは続けてるんだけどな～。．．）でも相変わらずいい奴です。

私（藤井奈緒子）は、といえ、市役所勤めも10年目になりました。毎日笑顔で市民サービスに努めるかたわら、大阪は鶴橋でのシングルライフを満喫しています。学生時代にはあまりできなかった旅行にも暇を見つけてはあちこち出かけるようになりました。特に濱田洋子同様「あの」旅行がきっかけではまってしまったタイへは、年に一度は訪れています。学業熱心でなかったくせに卒業後も予餞会等の地理学教室関係の行事には割に頻りに顔を出していますので、私の顔をご存知の方も多いかもかもしれませんが、これからもどうぞよろしく願っています。

在学中にはそれぞれに個性的な6名の素敵な先生方（服部、中村、平野、山野、石川、大場各先生）に、また、当時の院生をはじめとするたくさん先輩方に大変お世話になりました。私たちが充実した学生生活を送ることができ、そして無事卒業することができたのは、先生方、先輩方のおかげ

です。本当にありがとうございます。

たしか、私たちが2回生の頃に車の免許を取得され、特講や演習の授業中でも車の話題になると嬉しそうにドライブのお話をしてくださった服部先生。優しく厳しかった服部先生が今回の50周年の記念すべき祝賀の日いらっしやらないことを心から残念に思います。

今回集った皆様が次回の60周年の際にも元気に集うことができますことを祈念して、また、この原稿がずいぶんくだけた駄文になってしまったことをお詫びしつつ、筆を置かせていただきます。

(平成2年修了)

